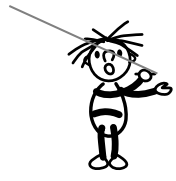


1) 「どれがどれかな」と問い、後は任せる。  
2) 困難な場合は、絵から文字へのアローチを誘う。

a) 拾い読み(音声法)から丸ごと読み(語形法)へ移行す  
特定用具:不要  
Date:

b) 重ね字の地と図の弁別。字形への注意深い探索。  
すれ多音節になると丸ごと読みの促進になる。  
と至る過程のクリア。ここでは2音節の語のみだが、い  
るための一つのヒント。文字の読みから単語の読みへ



どれがどれかな?

